

昭和 37 年 秋 季 大 会 見 学 班 表

班	定員	日程	地区および見学先	製 品 内 容	見学費	集 合 場 所 および時間	解 散 時間	撮 影 可否	備 考
1 A	50	9日	広 島 (株)日本製鋼所広島製作所 新興金属(株) 東洋工業(株)	産業機械, 鋳鋼, 兵器鍛鋼 渦巻ポンプ, 動力ポンプ 自動車, 工作機械, サク岩機, ゲージ	450	広島県庁前 9:00	15:00	否 可 否	バ ス
1 B	50	9日	広 島 三宅製針 三菱造船(株) 三菱精機(株) 大和重工(株)	縫針 造船, 産業機械, 鋳物製罐 工作機械 工作機械, 産業用, 家庭用 鋳物	450	9:00	17:10	可 否 否	バ ス
2	50	9日	呉 NBC造船 呉造船 尼崎製鉄(株)呉製鋼所 日新製鋼(株)呉工場 音戸大橋	造船 造船 粗鋼, 鋳鋼, 鋳物, プロペラ機械 銑鉄, 帯鋼, 鋼板	450	8:30	17:30	可 否 可 否	バ ス
3	50	9日	光 下 松 山 徳 山 八幡製鉄(株)光製鉄所 八幡鋼管(株)光工場 (株)日立製作所笠戸工場 出光興産(株)	線材, 押し出し鋼材, 鍛鋼 中, 小径電線鋼管 鉄道車輛 石油製品	450	8:30	徳山 駅前 16:10	否 否 否 可	バ ス
4	50	9日	宇 部 秋芳洞, 秋吉台, 湯田温泉		3,500	8:30		否 否	バ ス
		10日	宇部興産(株)宇部鉄工所 (株)神戸製鋼所長府工場	産業機械, 製罐, 鋳鋼, ボール 押し出し鋼材, 伸銅品		湯田温泉 8:50	下関 駅前 14:15		
5	50	9日	松 山 井関農機(株) 松山市内, 道後温泉	動力耕運機	3,500	宇品港前 7:50		否 否 否 否	船, バス, 国鉄 10日新居浜駅 前には各自お 集り下さい (交通費自 己負担)
		10日	新 居 浜 住友機械(株)新居浜 住友化学(株)新居浜 菊本	産業機械 合成硫安 アルミナ, 塩化ビニール		新居浜駅前 9:50	新居浜 駅前 16:20		
6	50	9日	山 日立金属工業(株)安来工場 和鋼記念館, 玉造温泉	特殊鋼鋼材	3,500	広島県庁前 7:00		可 可	バ ス
		10日	陰 日御崎, 出雲大社 米子製鋼(株) 日本パルプ(株)	鋳鋼 製紙用クラフト パルプ		玉造温泉 7:50	米子 駅前 17:00		
7	50	9日	三 原 新三菱重工業(株) 三原製作所 日立造船(株)因島	鉄道車輛, 産業機械, 鋳物 造船	450	広島県庁前 8:00	三原 港前 16:30	否 可	バ ス
8	50	9日	岡 山 三井造船(株)玉野造船所 三井金属鋳業(株) 日比製錬所	造船 粗鋼	450	宇野駅前 10:50	宇野 駅前 14:20	可 否	汽車, バス 宇野駅には各 自お集り下さ い。(交通費 自己負担)
9	50	9日	宮 島 岩 国 広島市内一宮島一岩国		450	広島県庁前 9:00	広 島 県庁前 17:10		バ ス

- 注 1) 太字は同業者の見学お断り, なお上記以外で同業者の見学をお断りする場合もあるかもしれませんのであらかじめご承知おき下さい。
 2) 見学定員は鉄鋼協会, 金属学会合計です。
 3) 見学工場については定員に達しないで中止, あるいは変更する場合があります。
 4) 見学班決定後の見学不参加には見学費の払戻しはいたしません。
 5) 申込みに見学費添付なき場合受け付はいたしませんのでご注意下さい。

パネルディスカッション開催について

本会では来る 10 月 6 日(土)、広島大学において開催の第 64 回講演大会の際に、日本金属学会と共催で下記テーマによるパネルディスカッションを開催することとなりました。多数会員がご参加下さるようご案内いたします。

記

1. 鋼中非金属介在物研究の問題点
2. 脆性破壊の問題

上記のうち本会の担当は 1 の「鋼中非金属介在物の問題点」でありまして、その次第は次の通り予定しております。

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 座 長 | 早稲田大学理工学部 長谷川 正義君 |
| (1) わが国における研究の現況 | 金属材料技術研究所 長谷川 正義君
金属材料技術研究所 内山 郁君 |
| ——討論会の目的、学会、学振 第 19、第 129 委などの研究の目標、現状の紹介など—— | |
| (2) 非金属介在物研究における問題点「仮題」 | 金属材料技術研究所 荒木 透君 |
| ——介在物の軽減対策、特定介在物の減少、砂キズ、A系介在物の影響、材質への影響、分析、同定法など主として問題点を列举整理する—— | |
| (3)-a アルミ脱酸と介在物「仮題」 | 住友金属工業(株)中央技術研究所 下川 義雄君 |
| (3)-b 造塊技術と介在物「仮題」 | 富士製鉄(株)中央研究所 小池 与作君 |
| (3)-c 造塊耐火物と介在物「仮題」 | 大阪大学産業科学研究所 青 武雄君 |
| ——(3)-a, b, c は(2)に列举した問題点のうち、とくに話題となる 3 項目について、主として自己の研究調査データを示して、討論の議題を提供する—— | |
| (4) 討論(上記の講演にもとづき) | |
| (備考) (1)~(3)の講演概要は講演大要号(会誌第11号)に掲載の予定。なお討論の経過は後日会誌「鉄と鋼」に掲載の予定であります。 | |

北陸支部秋季講演大会講演募集

本会北陸支部では日本金属学会支部と共催の下記講演会の講演募集をしております。会員多数奮って参加されますようご案内いたします。

1. 会 期 昭和37年11月16日(金)講演会
17日(土)見学会(場所未定)
2. 会 場 石川県繊維会館(市電堤町下車) 金沢市西町3番町16
3. 申込要領 題目、講演者(共同研究者のある場合とくに明確に)、所要時間(講演時間は大体 25 分間を予定しています)、幻灯使用の有無を明記のうえ申込むこと。
4. 申込先 日本鉄鋼協会北陸支部(富山市石金20 不二越鋼材工業株式会社技術研究所内)
5. 講演申込締切 9月20日(木)

塑性加工講演会開催場所について

さきに会誌第 8 号(7 月号)会告にてお知らせいたしました時未定でした、標記塑性加工講演会の開催日、開催場所が下記のごとく決まりましたのでお知らせいたします。

記

- 開催日 昭和37年11月21日(水)、22日(木) なお11月20日(火)は塑性加工シンポジウムが開かれます。
- 会 場 名古屋市工業研究所講堂(名古屋市熱田区六番町 3-24)

第8回 日本鉄鋼協会 九州支部合同講演大会開催ご案内

日本鉄鋼協会九州支部では日本金属学会九州支部共催のもとに、下記の通り講演大会ならびに見学会を開催いたしますから多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 講演会

日時 昭和 37 年 9 月 28 日 (金) 9・30～15・40

場所 三菱記念会館講堂 長崎市稲佐町 3 丁目 電話 (長崎) ④0863

(長崎駅から立神、飽ノ浦、稲佐または城山行バスにて稲佐橋下車、徒歩 2 分)

演 題

- | | | | | |
|-------|------|---------------------------------|----------------|---------|
| 9・30 | (1) | 開会の辞 | 日本鉄鋼協会九州支部長 | 和田 亀吉 君 |
| 9・35 | (2) | 超音波探傷における周波数と感度に関する実験 | 三菱製鋼(株)長崎製鋼所 | 佐藤 和紀 君 |
| 10・00 | (3) | 金属結晶の塑性変形に伴なう表面優先加工硬化 | 九州大学工学部 | 北島 貞吉 君 |
| 10・45 | (4) | ボイラー鋼管用材料の高温強度特性について | | |
| | | | 住友金属工業(株)鋼管製造所 | 寺井 庄治 君 |
| 11・20 | (5) | 鉄鋼業の 2, 3 の話題について | 八幡製鉄(株)八幡製鉄所 | 和田 亀吉 君 |
| | | | | 食 |
| 13・00 | (6) | 100 kg/mm ² 高張力鋼について | 八幡製鉄(株)八幡製鉄所 | 守田 貞義 君 |
| 13・35 | (7) | アルミニウム青銅の組織と強度の関係 | 三菱造船(株)研究部 | 植田 昭二 君 |
| 14・10 | (8) | 未 定 | | |
| 14・45 | (9) | 映 画 | | |
| 15・35 | (10) | 閉会の辞 | 日本金属学会九州支部長 | 伊藤 尚 君 |

2. 見学会

日時 昭和37年 9 月 29 日 (土) 9・30～12・00

見学 1. 三菱造船(株)長崎造船所 (長崎市飽ノ浦町) 9・30～10・50

2. 三菱製鋼(株)長崎製鋼所 (長崎市茂里町) 11・00～12・00

* 見学会参加者は 9・30 までに三菱記念会館前に集合して下さい。

申込要領 8月31日までに所属、職名、氏名、講演会出欠、見学会出欠、明記のうえ八幡市枝光町八幡製鉄所技術研究所内日本鉄鋼協会九州支部あてお申込下さい。参加費は不要です。

宿 舎 宿舍あつせんご希望の方は8月31日まで(必着)に予約金 500 円添付のうえ、長崎市飽ノ浦町三菱造船(株)研究部あて宿泊月日、等級、氏名、連絡先明記のうえお申込下さい。

A級(1泊) 1人の場合 2,000 円, 2人合部屋 1,700円, 3人—4人合部屋 1,300円程度の子定

B級(1泊) 3～5人合部屋 1,200 円程度の子定。

九州支部特別講演会開催ご案内

本会九州支部では日本分析化学会、日本化学会、日本金属学会各九州支部共催のもとに下記の通り講演会を開催いたしますから、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

I. 日 時 昭和 37 年 9 月 22 日 (土) 13・00～14・00

II. 場 所 九州大学農学部防音教室

III. 演 題 “Recent Advances in Experimental Atomic Emission Spectroscopy”

IV. 講 師 Prof. V. A. Fassel (Iowa State University)

第6回材料試験連合講演会開催ご案内

日本学術会議材料試験研究連絡委員会、本会ほか14学協会共催のもとに標記講演会が開かれますので、会員多数ご参加下さるようご案内いたします。

記

日 時 昭和37年10月11日(木)、12日(金) 9時半より
会 場 京都大学工学部 (京都市左京区吉田本町)
講演部門 第Ⅰ部 金属材料, 第Ⅱ部 非金属材料, 第Ⅲ部 一般
特別講演 宇宙開発について 京都大学教授工博 前田 憲 一氏
講演前刷 1部 400円, 日本材料試験協会(京都市左京区吉田本町京都大学工学研究所)に10月1日までに現金を添え申込むこと。なお詳細は日本材料試験協会にお問合せ下さい。

第Ⅰ部(金属材料) 第1日 10月11日(木)

1 鉄鋼の脆性破壊の理論	九大応力研	北 島 一 徳
4 異種類の繰返し応力が2段階に重複する場合の炭素鋼の疲労	岐 阜 大 工	中 野 典 彦
6 軟鋼の高速疲労試験結果について	阪 大 工	小 倉 敬 二
8 塩浴室化せる高Cr鋼の疲労強度について	都 立 大 工	宮 川 大 海
9 高周波焼入鋼の2, 3の疲労試験結果	高周波熱錬	高 橋 秀 雄
13 Ni-Cr-Mo 鋼の引張圧縮塑性疲労試験結果について	京 大 工	山 路 安 彦
15 球状黒鉛鋳鉄, 軟鋼および18-8不銹鋼の熱疲労試験結果について	阪 大 工	菅 野 寛

第Ⅰ部(金属材料) 第2日 10月12日(金)

19 機械的歪繰返しを独立に与えた18-8不銹鋼の熱疲労挙動	立命大理工	東 村 員 正
23 P C鋼線のリラクゼーションに及ぼすストレッチングの影響	京 大 工	鈴 木 房 幸
24 鉄鋼の高温振りにおける二次応力の挙動について	日 本 鋼 管	両 角 不 二 雄
25 高張力鋼の高応力腐食疲労	横 浜 国 大 工	福 田 陽 之 介
27 18-8系ステンレス鋼線の諸機械的性質間の関係について	電 通 研	西 畑 三 樹 男
28 タフトライジングした軟鋼の機械的性質について	大 和 ミ シ ン	西 田 邦 嘉 雄
29 種々のローラ上の鋼索の曲げ応力および接触圧力について	京 大 工	中 井 幹 雄
30 ばね鋼の2, 3の振り特性について(第1報)	日 本 発 条	小 林 康 夫
32 炭素鋼溶接パイプの常温および低温における内圧強度	神 戸 製 鋼	高 橋 正 道
33 高張力鋼のコマルル試験とその試験装置について	日 本 鋼 管	神 林 晃 豊
35 冷間補強ロールスリーブ表面における転動疲労のX線的観察	日 本 製 鋼	荒 木 田 正 久
39 軟鋼の低温における衝撃引張特性	東 工 大	中 村 正 佛
40 Ni-Cr 鋼の焼もどし脆性におよぼす冷間加工の影響	阪 大 工	村 田 井 昭 十
41 高温予歪が鋼の脆性破壊におよぼす影響	川 崎 重 工	寺 井 昭 正
42 鋼材の衝撃曲げ試験における挙動	神 大 工	井 田 正 美
46 軟鋼のフェライト相パーライト相における高温微小硬度測定	防 衛 大	広 瀬 正 登
47 純鉄の高温微小硬度測定における加工の影響	防 衛 大	岡 崎

第5回高温強度シンポジウム開催ご案内

日本材料試験協会主催、本会ほか4団体共催のもとに標記シンポジウムが開かれますので多数会員ご参加下さるようお知らせいたします。

記

日 時 昭和37年10月9日(火)、10日(水) (10時より) 講演数15
会 場 京都大学楽友会館 (市電・市バス…東山線近衛通下車東へ徒歩約3分)
前 刷 代金 1部 500円(送料とも)を添え9月29日(土)までにお申込み下さい。
申込先 日本材料試験協会シンポジウム係 (京都市左京区吉田本町 京都大学工学研究所内)